



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月31日  
東

上場会社名 株式会社四電工 上場取引所  
 コード番号 1939 URL <http://www.yondenko.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宮内 義憲  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 高田 忠員 (TEL) 087-840-0230  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	53,497	△3.1	702	△43.1	1,045	△43.3	456	△61.3
2019年3月期第3四半期	55,193	3.7	1,234	3.5	1,843	23.2	1,179	4.7

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 216百万円(△81.3%) 2019年3月期第3四半期 1,157百万円(22.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	58.24	—
2019年3月期第3四半期	150.41	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	85,619	45,976	53.7
2019年3月期	91,442	46,475	50.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 45,976百万円 2019年3月期 46,475百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	35.00	—	45.00	80.00
2020年3月期	—	40.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	5.7	3,200	8.9	3,800	0.4	2,600	8.7	331.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】7ページ「2. (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年3月期3Q	8,127,735株	2019年3月期	8,127,735株
2020年3月期3Q	286,447株	2019年3月期	285,616株
2020年3月期3Q	7,841,743株	2019年3月期3Q	7,843,012株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在の見通し、計画に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、【添付資料】2ページをご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期第3四半期の個別業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	45,715	△9.2	△343	—	240	△70.6	29	△94.4
2019年3月期第3四半期	50,342	△3.2	271	△66.3	819	△35.1	519	△51.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	3.71	—
2019年3月期第3四半期	66.28	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	67,255	42,004	62.5
2019年3月期	71,306	43,126	60.5

2. 2020年3月期の個別業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	2.7	2,000	14.9	2,900	16.9	2,100	32.1	267.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在の見通し、計画に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、【添付資料】2ページをご覧ください。

## 四半期決算短信【添付資料】

### [ 目 次 ]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 財政状態に関する説明	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 7
(継続企業の前提に関する注記)	P 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P 7
3. 個別業績の工事別・得意先別内訳	P 8
(1) 工事種類別受注実績	P 8
(2) 得意先別受注実績	P 8
(3) 工事種類別売上実績	P 8
(4) 得意先別売上実績	P 8
(5) 工事種類別繰越工事实績	P 9
(6) 得意先別繰越工事实績	P 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、設備投資や雇用は引き続き良好なもの、海外経済の影響などから輸出や生産に弱い動きが続いたことに加え、個人消費に消費増税の反動影響がみられたことなどから、緩やかな回復の動きに足踏み感が出てきました。また、四国地域においても、ほぼ全国と同様の状況で推移しました。

当建設業界におきましては、公共投資や民間投資など全体として高水準を維持する一方、人手不足等による工事原価の上昇など厳しい状況も続きました。

こうした中、当社グループの当第3四半期累計期間の連結業績は、受注高が前年同期に比べ増加する一方、売上高は工事進捗遅れなどから減収となりました。利益面では減収に加え、工事損失の計上などにより減益となりました。

[連結業績]

(単位：百万円)

区 分	前年同四半期 連結累計期間 (2018. 4. 1～ 2018. 12. 31)	当四半期 連結累計期間 (2019. 4. 1～ 2019. 12. 31)	増減金額	増減率(%)
	金 額	金 額		
受 注 高	54,685	56,507	1,821	3.3
売 上 高	55,193	53,497	△1,696	△3.1
営 業 利 益	1,234	702	△531	△43.1
経 常 利 益	1,843	1,045	△797	△43.3
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,179	456	△722	△61.3

## (2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ、受取手形・完成工事未収入金等の減少などにより、5,822百万円減の85,619百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ、支払手形・工事未払金等の減少や長期借入金の減少などにより、5,323百万円減の39,643百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上があったものの、配当金の支払いやその他有価証券評価差額金の減少などにより、499百万円減の45,976百万円（自己資本比率は53.7%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、国内景気は緩やかな回復傾向を辿っているものの、海外経済の先行き不透明感に加え、2019年10月から実施された消費増税の反動影響や中東情勢の緊迫化も懸念されることなどから、今後の経済情勢は予断を許さない状況で推移するものと考えております。

建設業界におきましては、東京五輪や大阪万博など大規模イベントを控え、大都市圏を中心に建設需要は底堅い一方、人手不足や建設コストの上昇が懸念されることに加え、当社グループにおいては、電力関連工事や地方の建設投資の停滞が懸念されるなど、引き続き厳しい経営環境で推移するものとみております。

こうした状況の下、当社グループは、「中期経営指針2020」で掲げた、人財づくりと能力の発揮、経営体質の強化、M&Aなどを含む新たな挑戦と創造を三本柱とする重点施策に継続的に取り組むことにより、持続的成長の実現と企業価値の向上に努めてまいります。

なお、通期の業績予想については、2019年4月26日の公表値から変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	9,041	7,073
受取手形・完成工事未収入金等	18,394	14,397
リース投資資産	3,367	3,360
有価証券	34	—
未成工事支出金	5,281	8,216
その他のたな卸資産	1,585	1,687
関係会社預け金	5,600	3,600
その他	1,059	1,291
貸倒引当金	△67	△125
流動資産合計	44,297	39,501
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	18,734	18,857
機械、運搬具及び工具器具備品	19,900	20,051
土地	11,949	11,717
その他	12	50
減価償却累計額	△21,592	△22,286
有形固定資産合計	29,004	28,389
無形固定資産		
のれん	2,603	2,529
その他	568	565
無形固定資産合計	3,172	3,095
投資その他の資産		
投資有価証券	11,240	10,657
その他	3,745	3,996
貸倒引当金	△17	△20
投資その他の資産合計	14,968	14,633
固定資産合計	47,145	46,118
資産合計	91,442	85,619

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	13,001	10,088
短期借入金	380	380
未払金	4,850	4,527
未払法人税等	1,188	234
工事損失引当金	21	159
その他	10,208	9,482
流動負債合計	29,651	24,872
固定負債		
社債	100	234
長期借入金	11,647	10,926
役員退職慰労引当金	222	265
退職給付に係る負債	3,179	3,166
その他	167	177
固定負債合計	15,315	14,771
負債合計	44,967	39,643
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,451	3,451
資本剰余金	4,221	4,221
利益剰余金	39,322	39,066
自己株式	△661	△663
株主資本合計	46,334	46,075
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,149	666
退職給付に係る調整累計額	△1,008	△766
その他の包括利益累計額合計	141	△99
純資産合計	46,475	45,976
負債純資産合計	91,442	85,619

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	51,304	49,495
その他の事業売上高	3,888	4,002
売上高合計	55,193	53,497
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	45,685	43,512
その他の事業売上原価	2,666	2,879
売上原価合計	48,352	46,392
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	5,618	5,983
その他の事業総利益	1,222	1,122
売上総利益合計	6,841	7,105
販売費及び一般管理費	5,606	6,402
営業利益	1,234	702
<b>営業外収益</b>		
受取利息	17	15
受取配当金	157	170
有価証券売却益	329	—
物品売却益	103	76
不動産賃貸料	63	57
その他	32	96
営業外収益合計	705	416
<b>営業外費用</b>		
支払利息	36	38
有価証券売却損	39	—
弔慰金	12	20
その他	9	14
営業外費用合計	96	73
経常利益	1,843	1,045
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	0	8
その他	—	0
特別利益合計	0	8
<b>特別損失</b>		
固定資産売却損	3	1
減損損失	—	141
固定資産除却損	6	0
その他	—	0
特別損失合計	10	143
税金等調整前四半期純利益	1,833	910
法人税等	654	453
四半期純利益	1,179	456
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,179	456



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,179	456
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△161	△483
退職給付に係る調整額	139	242
その他の包括利益合計	△22	△240
四半期包括利益	1,157	216
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,157	216
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

## 3. 個別業績の工事別・得意先別内訳

## (1) 工事種類別受注実績

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期累計期間 (2018.4.1~2018.12.31)		当第3四半期累計期間 (2019.4.1~2019.12.31)		増減金額	増減率(%)
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)		
配 電 工 事	23,385	45.6	22,753	45.4	△631	△2.7
送 電・土 木 工 事	3,321	6.5	3,563	7.1	241	7.3
電 気・計 装 工 事	13,544	26.4	14,506	28.9	961	7.1
空 調・管 工 事	7,532	14.7	5,694	11.4	△1,837	△24.4
情 報 通 信 工 事	2,777	5.4	2,857	5.7	79	2.9
兼 業 事 業	745	1.4	762	1.5	16	2.2
合 計	51,307	100.0	50,137	100.0	△1,169	△2.3

## (2) 得意先別受注実績

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期累計期間 (2018.4.1~2018.12.31)		当第3四半期累計期間 (2019.4.1~2019.12.31)		増減金額	増減率(%)
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)		
四 国 電 力 株	27,094	52.8	26,133	52.1	△960	△3.5
官 公 庁	4,659	9.1	6,417	12.8	1,757	37.7
一 般 民 間	19,553	38.1	17,587	35.1	△1,966	△10.1
合 計	51,307	100.0	50,137	100.0	△1,169	△2.3

## (3) 工事種類別売上実績

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期累計期間 (2018.4.1~2018.12.31)		当第3四半期累計期間 (2019.4.1~2019.12.31)		増減金額	増減率(%)
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)		
配 電 工 事	23,122	45.9	22,490	49.2	△632	△2.7
送 電・土 木 工 事	2,644	5.2	2,335	5.1	△309	△11.7
電 気・計 装 工 事	12,524	24.9	11,416	25.0	△1,108	△8.8
空 調・管 工 事	8,691	17.3	6,892	15.1	△1,799	△20.7
情 報 通 信 工 事	2,613	5.2	1,818	4.0	△794	△30.4
兼 業 事 業	745	1.5	762	1.6	16	2.2
合 計	50,342	100.0	45,715	100.0	△4,626	△9.2

## (4) 得意先別売上実績

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期累計期間 (2018.4.1~2018.12.31)		当第3四半期累計期間 (2019.4.1~2019.12.31)		増減金額	増減率(%)
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)		
四 国 電 力 株	25,554	50.8	24,689	54.0	△864	△3.4
官 公 庁	2,463	4.9	3,944	8.6	1,481	60.1
一 般 民 間	22,324	44.3	17,080	37.4	△5,243	△23.5
合 計	50,342	100.0	45,715	100.0	△4,626	△9.2

## (5) 工事種類別繰越工事実績

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期会計期間末 (2018.12.31現在)		当第3四半期会計期間末 (2019.12.31現在)		増減金額	増減率(%)
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)		
配 電 工 事	3,815	10.0	3,738	8.8	△77	△2.0
送 電 ・ 土 木 工 事	3,479	9.1	3,354	7.9	△124	△3.6
電 気 ・ 計 装 工 事	20,951	54.6	23,954	56.3	3,002	14.3
空 調 ・ 管 工 事	8,751	22.8	9,793	23.0	1,042	11.9
情 報 通 信 工 事	1,354	3.5	1,686	4.0	331	24.5
兼 業 事 業	—	—	—	—	—	—
合 計	38,352	100.0	42,527	100.0	4,174	10.9

## (6) 得意先別繰越工事実績

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期会計期間末 (2018.12.31現在)		当第3四半期会計期間末 (2019.12.31現在)		増減金額	増減率(%)
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)		
四 国 電 力 (株)	7,015	18.3	6,750	15.9	△264	△3.8
官 公 庁	5,866	15.3	10,054	23.6	4,187	71.4
一 般 民 間	25,470	66.4	25,722	60.5	252	1.0
合 計	38,352	100.0	42,527	100.0	4,174	10.9